



84112-XMK -K2S0 FIT CARBON UPPER WING

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開封後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

[適応車種] FIT HYBRID DAA-GP5・6 Sパッケージのみ
FIT 13G DBA-GK3・4 Sパッケージのみ
FIT RS DBA-GK5

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日除く）】

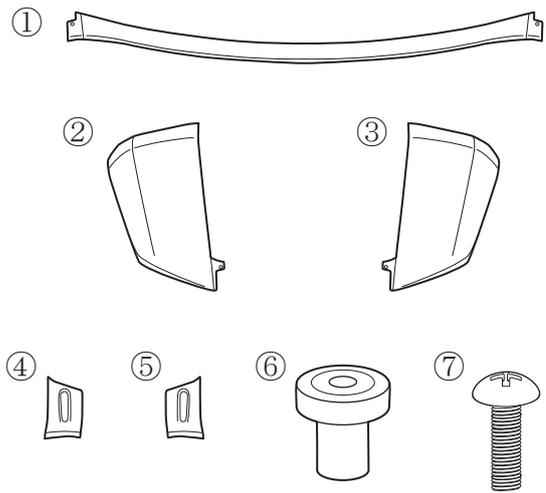
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. カーボン アッパー ウィングが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。カーボン アッパー ウィングに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト類のゆるみ、ガタ等を点検し、取付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	センターピース	1
②	サイドピース L	1
③	サイドピース R	1
④	ボルトカバー L	1
⑤	ボルトカバー R	1
⑥	M4 ウェルナット	4
⑦	M4×15 トラスボルト	4



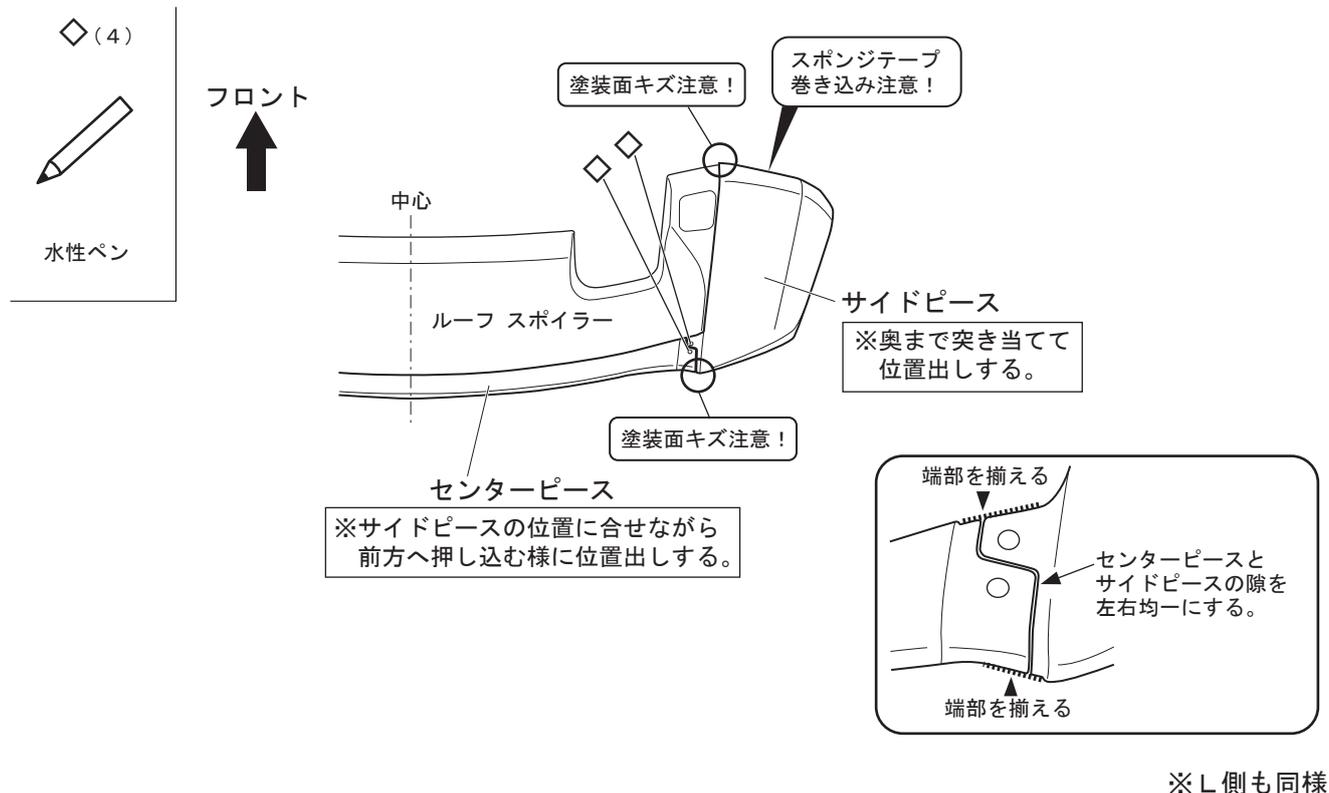
【必要工具】

- ・ドライバー + ・ドリルφ3、φ6、φ8、・イソプロピルアルコール ・ウエス
- ・水性ペン ・マスキングテープ

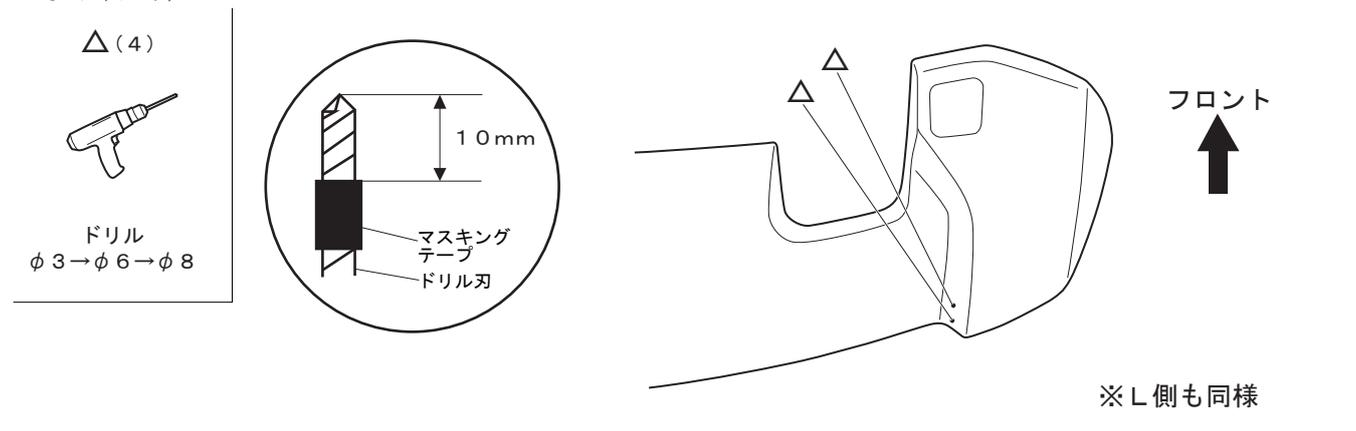
I. 取付準備

- 《注意》・カーボン アッパー ウィングおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・作業は左右同様に行うこと。

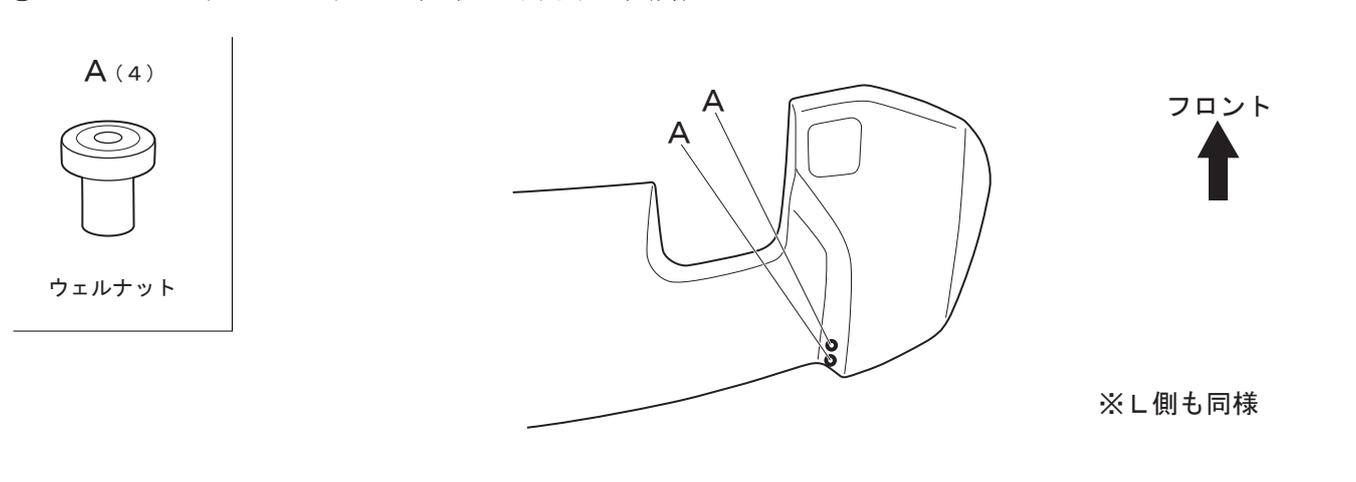
①純正ルーフ スポイラーにサイドピース L・Rを仮当てし、位置出しする。更にサイドピースを基準にセンターピースを仮当てし、各部の相沿いを確認してから水性ペンで穴位置を4ヶ所マーキングする。



②純正ルーフ スポイラーのマーキング位置にφ 8の穴を片側2ヶ所ドリルであける。その際、貫通防止用にドリルの刃にマスキングテープ等を貼っておく。(穴あけ後、穴周囲のバリを取り除く)



③あけた穴にウェルナット (A) を片側2ヶ所差し込む

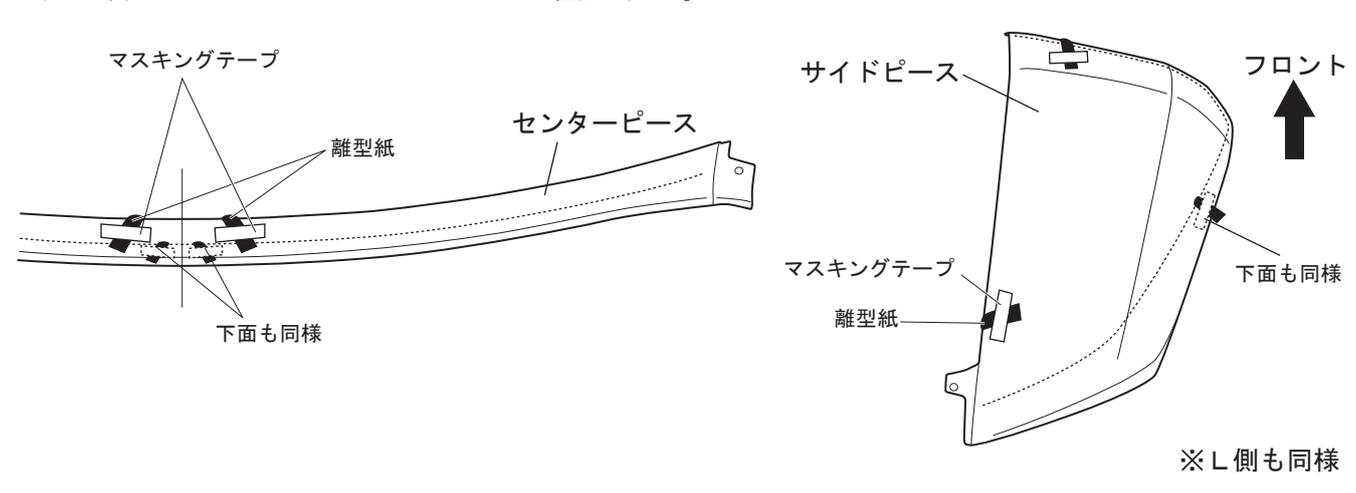


II. カーボン アッパー ウイングの取付

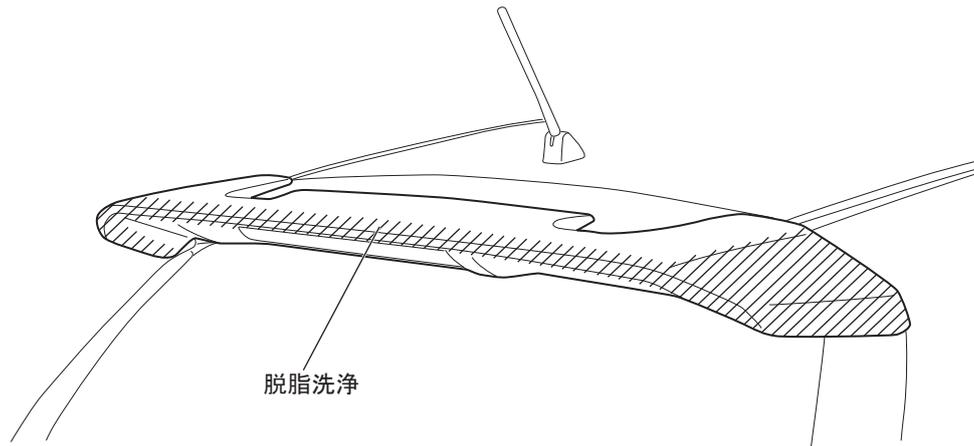
《注意》・カーボン アッパー ウイングおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様に行うこと。

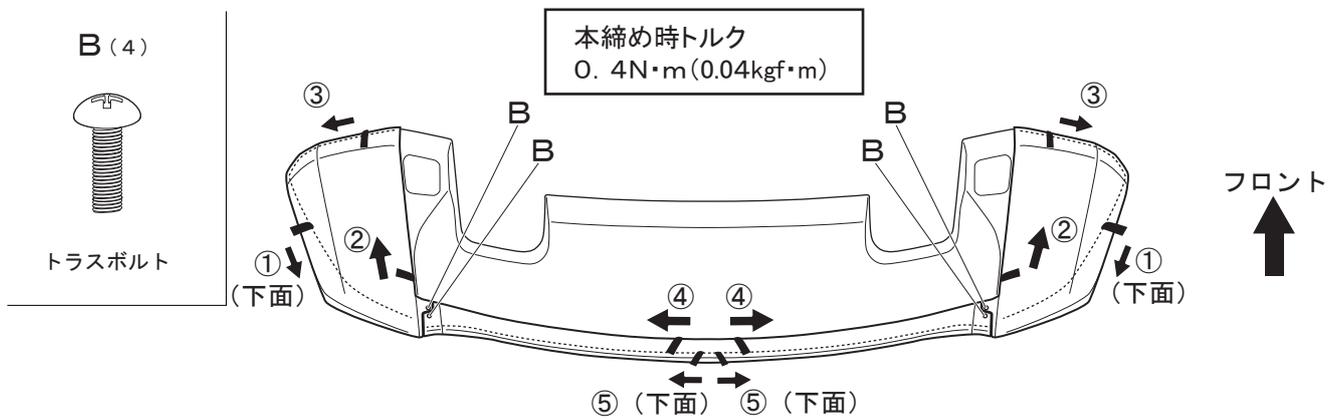
①センターピースおよびサイドピース L・Rの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表に折り返してマスキングテープで固定する。



②純正ルーフスポイラーの下図斜線部を、イソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



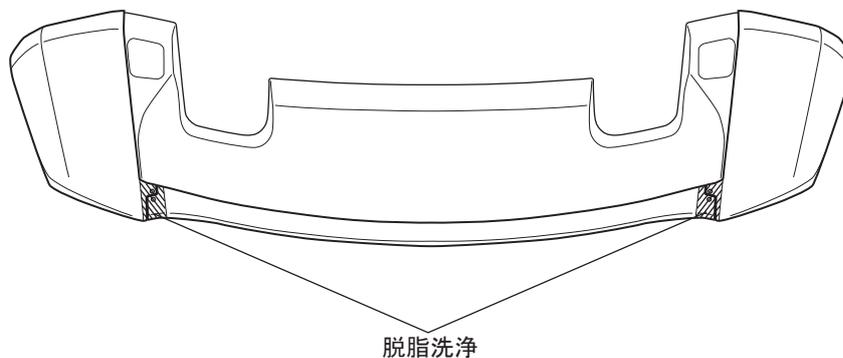
③サイドピース L・R、センターピースを純正ルーフスポイラーに仮当てし、取り付け位置やクリアランスを確認しながらトラスボルト (B) を左右4ヶ所仮締めして両面テープの離型紙を下記順番で矢印の方向に引き抜くように剥がし、圧着する。



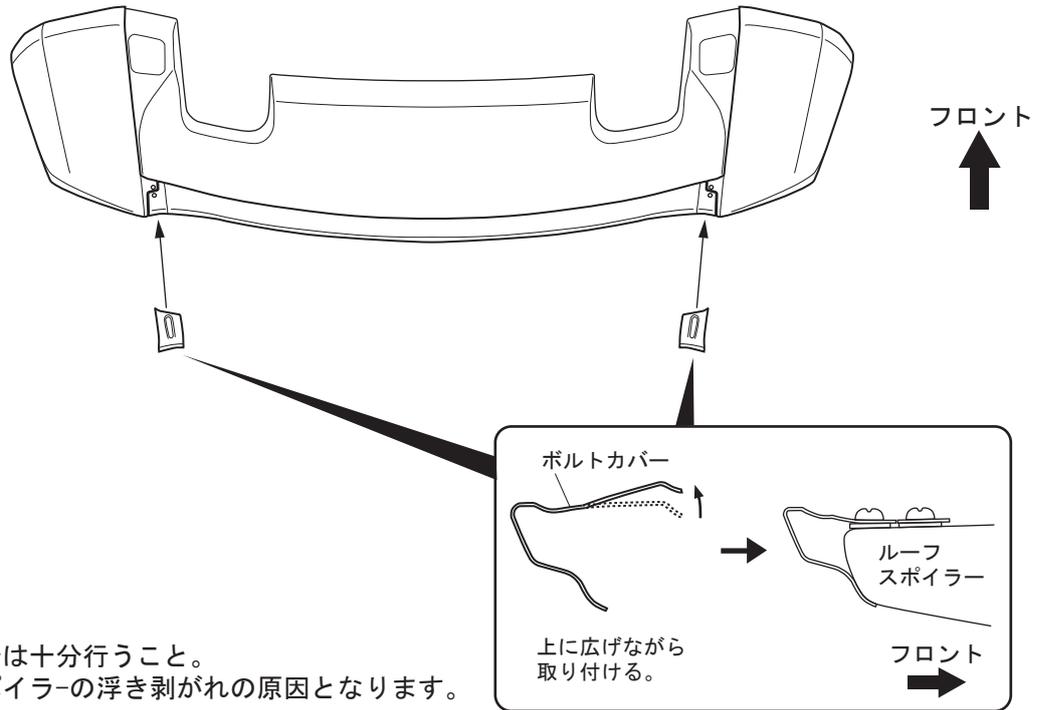
※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

④トラスボルトを本締めする。

⑤下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



⑥ボルトカバー L・R裏面の両面テープの離型紙を全て剥がし、下図位置に取り付けて圧着する。ボルトカバーを取り付ける際は、テープ面が途中で貼り着かないよう、上下に広げながら取り付ける。



※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

⑦各部の取り付け状態が完全か確認する。